



【先週 8月9日～8月15日の外食の出来事】

■ゼンショHD、黒字確保 今期純利益 92%減 「すき家」復調

2021年3月期の連結純利益が前期比92%減の10億円になりそうだと発表した。新型コロナウイルスの感染拡大は打撃だが、牛丼チェーン「すき家」が復調しつつあり、最終黒字を確保する。売上高は1%減の6254億円。

■ペッパーフードサービス、上半期(2020年1月～6月)の連結業績 減収赤字

2020年12月期 第2四半期(2020年1月～6月)の連結業績を発表。売上高184億6200万円(対前年同期比47.4%減)、営業損失25億2000万円(-)、経常損失24億4800万円(-)、四半期純損失79億1100万円(-)であった。

■テナライド、第1四半期(2020年4月～6月)の連結業績 減収赤字

2021年3月期 第1四半期の連結業績を発表。売上高10億3900万円(対前年同期比73.3%減)、営業損失14億9700万円(-)、経常損失14億9600万円(-)、四半期純損失15億800万円(-)であった。

■ダイナックホールディングス、上半期('20年1月～6月)の連結業績 減収赤字

2020年12月期 第2四半期(2020年1月～6月)の連結業績を発表。売上高93億6500万円(前年同期比48.1%減)、営業損失29億1800万円(-)、経常損失30億2300万円(-)、四半期純損失46億4500万円(-)であった。

■グルメ杵屋、第1四半期(2020年4月～6月)の連結業績 減収赤字

2021年3月期 第1四半期の連結業績は売上高34億6800万円(対前年同期比65.0%減)、営業損失17億200万円(-)、経常損失16億8300万円(-)、親会社株主に帰属する四半期純損失27億円(-)であった。

■きちりHD、'20年6月期(2019年7月～2020年6月)の連結業績 減収赤字

2020年6月期 通期の連結業績を発表。売上高80億4800万円(対前年同期比18.8%減)、営業損失3億6800万円(-)、経常損失3億6600万円(-)、親会社株主に帰属する四半期純損失6億900万円(-)であった。

■ペッパーフードの希望退職、ほぼ計画通りの183名 資金調達の次も達成

株式会社ペッパーフードサービスは、7月6日～31日の間で200名の希望退職者を募集していたが、結果183名が応じたと発表した。8月31日付けで退職となる。特別退職金等の費用は87百万円、一人当たり45万5千円。

■チムニー、希望退職100人募集

居酒屋チェーンのチムニーは、約100人程度の希望退職者を募集する。新型コロナウイルスにより業績が悪化するなか、人件費の削減を通じて収益力の改善につなげる。同社は今年度中に居酒屋72店の閉店を決めている。

■大戸屋・オイシックス提携 冷凍総菜や弁当を共同開発

大戸屋は、生鮮宅配のオイシックス・ラ・大地と業務提携する。食材と調味料がセットとなった「ミールキット」を共同で開発し、オイシックスの通販サイトで販売する。大戸屋は、臨時取締役会を開き、業務提携を決議する予定。